

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくらプラス みはた		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 1日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	現在は利用人数が少なく、手厚い支援を行うことができる。	学習や運動など、活動に応じて部屋を設定し、過ごしやすい空間作りを心掛けている。	同年代や異年齢の児童同士が、活動を通じて交流できる様な機会を設けようと思案している。
2	広い施設(運動スペース)を活かし、目一杯身体を動かすことができる。	児童の発達段階に応じた個別療育や、保護者様のニーズに合わせた利用を行っている。	
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団での活動が提供出来ていない。	現在利用人数が少なく、個別療育しかできない日が多い。	周知活動を行う。
2			
3			